

Rotary



ロータリーは  
機会の扉を開く

2020-2021年度  
会長 青山 圭一  
幹事 西村 敏信

### 出席報告

|               |               |
|---------------|---------------|
| 本日出席          | 17人           |
| 欠席            | 10人           |
| 出席率           | 70.83%        |
| 第3238回のメークアップ | 1人            |
| 第3238回の出席率    | 79.16%→83.33% |

会長あいさつ 代理 辻浩直前会長



個人的な忘年会、新年会はぜひ開きたい。このままでは魚津が死んでしまう。皆さんもきちっとルールを守り、楽しく忘新年会に臨んでいただきたい。

### 監査報告

谷川文紹監事  
2019~2020年度(辻年度)会計監査の結果、正当かつ妥当ということを確認した。

### Happy Birthday



大島重隆君  
後期高齢者に近づき、ぞっとしている。年忘れ家族例会が中止となり、妻はがっかり。同級生夫婦と4人で開くことにした。

### 米山奨学生だより

シワコッティ・ソウガット君は14日、道下小学校で講演した。母国ネパールの民族衣装姿で、4、5年生90人に現地の暮らしや文化を紹介した。「日本語が上手で、分かりやすく話していた」と先生方の評価は高く、児童たちの反応も予想以上だった。

カウンセラーの川岸芳雄君が、クリスマスプレゼント用に用意していた新米10kgをシワコッティ君に贈った。



魚津ロータリークラブ(RC)が支援しているネパール出身の富山国際大4年、シワコッティ・ソウガットさん(26)が14日、魚津市道下小学校で講演し、4、5年生約90人に現地の暮らしを紹介した。

【webunに写真3枚】  
ロータリー米山記念奨学会(東京)は全国のRCからの寄付を基に、年間800人以上の外国人留学生を支援。魚津RCはソウガットさんを世話している。

ソウガットさんは現地の祭りや食事、山岳風景をスライドで映しながら、多民族国家のため地域によって文化が大きく異なることを紹介。山間部などでは3時間近く歩いて通学する子どもがいるとし「皆さんも勉強を頑張り、海外に行つて物の見方を養ってほしい」と呼び掛けた。

### ゲスト卓話 外科の紹介



富山労災病院  
副院長  
角谷直孝氏

卓話は富山労災病院の角谷直孝副院長がゲスト登壇し、腹腔鏡下手術の増加など外科手術の変化や病院経営の見通しについて話した。

大腸がん、胆嚢疾患、ヘルニアいずれも腹腔鏡下手術の割合が年々高まっている。胃がんはESDも年々増え、10年前とは治療の様相が全く違う。傷が小さくて済むので患者さんには喜ばれ、満足度が高いが、入院期間が短縮される。ベッドをどんどん回転させることができればよいが、なかなか難しい面がある。

### ニコボックス報告

川岸芳雄君 新米10キロ。シュワちゃんへのクリスマスプレゼントとして

青山圭一君 角谷直孝先生は、消化器外科がご専門で消化器内科である私が、一番お世話になっている先生です。かならずや会員の皆様に役立つ卓話をしていただけたと思いますので、よろしく願いいたします

大島重隆君 誕生祝い

### ネパールの暮らし紹介 ソウガットさん(富山県)講演



ネパールの暮らしを紹介するソウガットさん

### 出席報告

本日出席 17人  
 欠席 10人  
 出席率 70.83%  
 第3239回のメイクアップ 0人  
 第3239回の出席率 79.16%→79.16%

### ゲスト・ビジター



**米山記念奨学生**  
**シワコッティ・ソウガット君**  
 ネパール語で「いつも皆さんの支援を頂き、助かっています」

### 会長あいさつ

青山圭一会長



新型コロナウイルスは、富山でも久しぶりにクラスターが出た。年末年始はいつものメンバーで静かに過ごすことになるだろう。皆さんもご自愛ください。

### 委員会報告

#### 春海智広地域環境委員長

23日に西村幹事とともにつくし学園を訪問した。3~6歳の23人と質問コーナーなどで交流し、プレゼントを渡した。先生、園児ともに喜んでもらうことができた。園児からお返しをもらった。

#### 岩崎正人親睦活動委員長

クリスマス家族例会を中止とした代わりに、ホテルグランミラージュの利用券を配布する。再発行はできないので注意願いたい。

### ニコボックス報告

青山圭一君 Merry Xmas  
 辻 浩君 メリークリスマス！！  
 稲盛仙三君 楽しいクリスマスイブでした

### 地区大会DVD鑑賞

国際ロータリー第2610地区の2020-21地区大会は10月17、18日に開催予定だったが中止となり、報告DVDを鑑賞した。八塚昌俊ガバナーが現状報告し、信任状、選挙、決議の各委員会報告があった。神野正博ガバナーエレクトは「withコロナの時代にRCがどう適応していけるか考える1年にしたい」と述べた。来年の地区大会は10月23、24日に石川県七尾市で開かれる。



### 皆出席表彰



辻 浩君  
 平崎暉夫君  
 大村雅紹君  
 川岸芳雄君  
 青山圭一君  
 西村敏信君  
 魚津悟司君

### つくし学園訪問

へ12月25日  
 付北日本新聞

でクリスマス会に参加し、3~6歳の園児23人にプレゼントを贈った。写真。40年以上続く取り組み。サンタクロースに扮(ふん)した西村敏信幹事と春海智広地域環境委員長が現れると園児は歓声を上げて喜んだ。2人は菓子を一一人一人に手渡し、ままごとセットを園に贈った。一緒にバルーン遊びも楽しんだ。



### 歳末助け合い募金 魚津市に寄付

い」と話した。同RCの青山圭一会長も同行した。



■コロナ対策に役立てて 魚津工業高校インタロータリークラブと魚津ロータリークラブ(RC)は23日、街頭募金などで集めた計10万4037円を魚津市社会福祉基金に寄付した。3日に市内のショッピングセンター2カ所方で歳末助け合い募金を実施し、生徒18人と同RC会員16人が参加した。生徒会の濱多研輔会長(写真中央)と横川博樹副会長(写真左)が市役所で村橋晃市長に寄付金を手渡し「新型コロナウイルス対策などに役立ててほしい」と話した。同RCの青山圭一会長も同行した。

<12月25日付 北日本新聞>